

仮装カラオケ大会

3月15日（金）「仮装カラオケ大会」を開催いたしました。

地域交流部会では、利用者の方々に施設内で楽しみを持っていただこうと、今までさまざまなイベントを企画してきました。

その中で年1回、盛大なイベントを企画しようと、平成22年から取り組んでいます。「ファッションショー」「かくし芸大会」と続き、今回は「仮装カラオケ大会」の開催を決めました。

施設長をはじめ、各部署の協力により、大盛況で終わることができました。



1. 3F男性チーム
「前略、道の上から」(一世風靡セピア)
一番手として、会場を盛り上げました♪



銅賞

3. 2Fチーム「お祭りマンボ」(美空ひばり)

お祭りマンボに合わせて御神輿を担ぎました。

ハッピー姿にねじりはちまき、足元は足袋と衣装にも凝り、当日を迎えました。御神輿が大きかったのでステージに行くまで苦戦しましたが、皆さんが盛り上がりしてくれたので楽しくお祭り騒ぎができました。たくさんの笑顔を見ることができてよかったです。



2. 通所リハチーム
「天城越え」(石川さゆり)
利用者も参加！！

4. 相談室チーム「女々しくて」

(ゴールデンボンバー)

昨年のかくし芸大会では悔しい思いをしたので、今回こそはと練習を重ねましたが、無念です。

しかし、全員が一丸となって練習し、精一杯の力を出し切れたことを嬉しく思います。



審査には、利用者の方にも参加していただきました。

5. リハチーム「ヤングマン」(西城秀樹)

石原秀樹こと、石原副主任を中心に、一致団結してイベントに臨みました。話し合いの段階から、利用者の皆さんも一緒に参加できて楽しめるように、なじみのある曲を選びました。また、うちわやボンボンなど、グッズも準備して、一緒に盛り上がるようにしました。そのかいあって、本番は大いに盛り上がり、たくさんの利用者の方々の笑顔を見ることができました。結果は、銀賞と惜しくも金賞は逃しましたが、みんなでまとまって楽しくできたことが何よりよかったですと思います。来年こそ、金賞を目指して頑張りたいと思います。

次回も、利用者の方々に楽しんでもらえるように日々努力したいと思います。



6. 3F女性チーム

「ヘビーローテーション」(AKB48)

振り付けをはじめ、衣装やスタンドマイクもAKBらしくアレンジし、毎日夜遅くまで練習しました。

本番では、トリという緊張感の中、手拍子をしてくださった方々も沢山いて、最後まで笑顔で踊ることができ、とても嬉しかったです。



利用者コーナー

くぼた じろう 久保田 二郎さま【文化功労賞受賞】

アルボースをご利用されている久保田二郎さまが伊勢崎市の文化功労賞を受賞されましたので、ここでご紹介いたします。



平成25年2月18日に伊勢崎市役所にて、伊勢崎市文化・スポーツ功労者表彰式が行われ、久保田二郎さまが文化功労賞を受賞されました。賞状や記念品は、五十嵐市長より直接手渡されました。

久保田さまは社交ダンスの他にも詩吟やゴルフなど多趣味で、休日も勢力的に活動されていたそうです。平成14年4月より赤堀社交ダンス愛好会の3代目会長に就任され、地域の方々との交流を深めてこられました。社交ダンスという種目の特性上、

どうしても女性中心になりがちなか中、少数の男性として社交ダンスの発展及び振興に大きく貢献し、その功績は多大であったそうです。

また、赤堀文化協会の会長も務められ、文化祭の開催や各種サークル活動の発展に奔走されました。

さらに、文化協会の統合に向けた伊勢崎市文化協会連合会でも役員を担い、新生伊勢崎市文化協会設立に尽力し、平成24年6月に病に倒られるまで、常任理事および本部役員の副会長として活躍されていたそうです。



(相談室：吉田)

第6回 アルボース部会紹介

アルボースでは、総合的な質の向上を目的として、部会制度を設けています。常勤のスタッフは、全員一つ以上の部会に参加しています。現在活動している部会は、地域交流部会、広報部会、教育部会、学術研究部会、リハビリテーション部会、栄養管理部会、環境整備部会、介護サービス改善部会、CS向上部会、感染防止部会、事故防止部会の11部会です。

介護サービス改善部会

私たち介護サービス改善部会では、利用者の施設での生活がより楽しく快適に過ごせるように排泄などのケア向上に向けた取り組みや利用者の皆さんに楽しんでいただけるようなレクリエーションを行っています。

また、24年度は以前から行っている「料理クラブ」「外食ツアー」に加え、季節を感じられるイベントレクリエーションを始めました。

以前のアルボースだよりでも紹介した「花火」や「焼き芋大会」など、初めての取り組みでしたが、部会員だけでなく栄養科やリハビリ、相談室などアルボーススタッフ一丸となり、利用者・家族の皆さんの協力を得て、盛大に行うことができました。



『9月 花火大会』

花火大会！暗くなってから外へ出て行きました。雰囲気もよくて、きれいでした！来年も必ずやりましょう！！ぜひ家族の皆さんも遊びに来てください！



『10月 焼き芋大会』

焼き芋大会！秋晴れの日を外で♪じっくり焼き上げた焼き芋は、甘くて、ほくほくして、とても美味しかったです！



『料理クラブ』



冷や汁



けんちん汁



ホットケーキ



これらのほかに
お好み焼きや
デザートなど、
メニューは
さまざまで
毎回違います。
スタッフも楽しみ
にしています

平成 24 年度の活動

- 7月 バーベキュー
- 8月 流しそうめん
- 9月 花火大会
- 10月 焼き芋大会
- 1月 初詣
- 3月 お花見
- 他、随時 料理クラブ
外食ツアー



芋餅は刻み食の方も
食べられるお餅です！
美味しいですよ

芋餅

今後も、さまざまなレクリエーションを計画しますので、楽しみにしてください♪
皆さんからも、「やりたいこと」「やってもらいたいこと」「食べたいもの」何でも希望
があれば私たちに言ってください。

各専門職と相談し、安全に楽しめるよう検討していきます！！

(介護サービス改善部会：小林)

CS 向上部会

CS 向上部会の「CS」とは Customer Satisfaction（顧客の満足）の略です。広く意見をうかがい、アルボースを利用される方々にご満足して利用していただけるように活動しています。

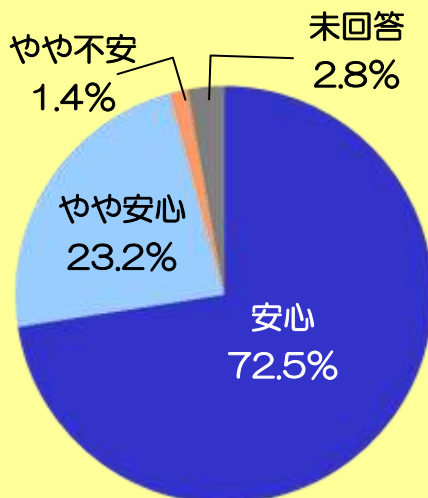
たとえば、ご意見箱に投書されたことについて施設内で検討し、回答しています。また、満足度調査を行い、広く意見を募っています。



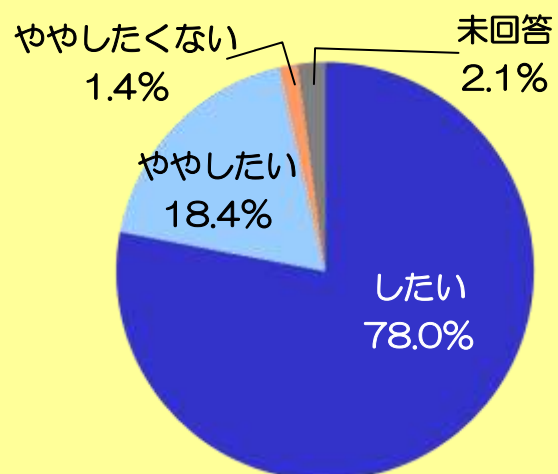
今回この場をお借りし、平成 24 年度のアルボース満足度調査の結果をご報告させていただき、今後、ますますのサービス向上に反映させていきたいと考えています。

満足度調査は昨年の 12 月 10 日～22 日の間でアルボースを利用された 233 名を対象にアンケートを実施し、143 名（回答率 61.4%）に回答をいただきました。各アンケート項目を代表して「総合的な評価」についてご報告いたします。

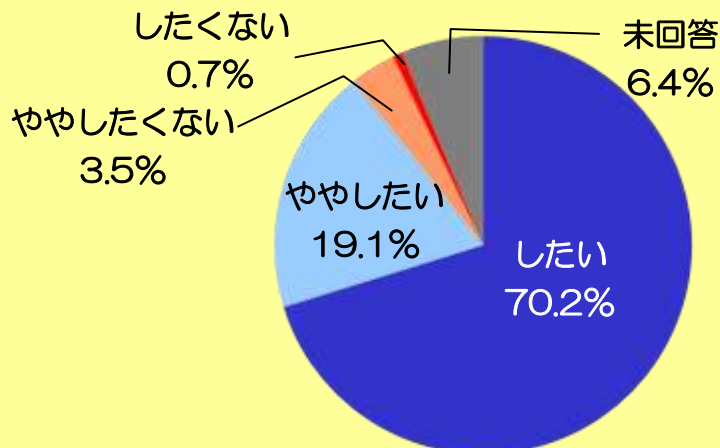
1) 安心できる施設ですか



2) またアルボースを利用したいですか



3) 知人に紹介したいですか



次に自由記載欄にご記入いただいた意見の一部を紹介いたします。施設に対してのご要望・激励のお言葉など数多くのご意見をいただきました。

- ・介護しているものは毎日が大変であり、私の場合は仕事もあり、これでいいのかと考えている。朝の受け入れ、日々の生活、入浴、昼食だけではなく、もっといきいき元気さを出すよう、歌や会話、制作などもっと積極的介護を希望します。
- ・料金が高い。
- ・トイレの対応を早くして欲しい。
- ・利用期間を考えて欲しい。
- ・入所するにあたり利用者の情報提供をしますが、一部の介護士さんのみ把握しているのみで情報が共通理解されていません。
- ・おやつの時にお茶のカップを投げるようにこぼしながら置いていくスタッフもいた。
- ・もう少し長い時間リハビリしてもらえると嬉しいです。
- ・1週間に3回お風呂に入れてもらえると最高です。
- ・利用者に応じて考えられていると思いますが本人は形のまま食べたいと言っています。
- ・家族に緊急なことが起きた時は即2・3日の極短い入所ができればと。
- ・ケアマネジャーをアルボースの人にしてほしい。
- ・現在の所本人の状態も安定しており安心しているが、将来病気が進んでいくことも考えられます。その時私たちがどのように対応すればいいのか若干不安があります。
- ・利用する前は「行きたくない」と泣いていた母が今では「家にいるより楽しいみたい」と言っています。これもスタッフの方が優しく親切に接してくれるからだだと思います。家族もとても安心しています。
- ・面会人にも気をつけてくれる。
- ・スタッフの皆さんどなたに聞いても+(プラス)の様子を説明してくれます。大変お世話になっていると思います。ありがとうございます。
- ・きちんと一人の人間として処遇していただいているという感じがする。
- ・本人も安心しているようです。アルボースでいろいろな方に声をかけてもらいニコニコして生活している様子がとてもうれしいです。
- ・外食ツアーなど各種イベントを母は楽しんでいます。
- ・清潔でとなりが病院なので安心できる。



記載していただいたご意見をもとに、改善できることから始めておりますが、アルボースは介護保険制度に則って運営しております。利用者の方の状態などにより全てのご意見に添えない場合がありますが、まずはご相談ください。

ご協力いただいたご利用者、ご家族の皆さんにお礼を申し上げますとともに、今後とも遠慮なくご意見を賜りますようお願い申し上げます。

(CS 向上部会：大塚)

異動職員紹介

平成25年4月責任者と専門職種の異動がありましたので、ご紹介します。

ユニット 主任 笠原 友宜子（かさはら ゆきこ）

4月よりユニット担当主任になりました。

今まで、2階で副主任・主任と経験したことを活かし、ユニットでも心の通った、質の高いケアを目指します。また、スタッフ一丸となって家庭的な雰囲気大切に少しでも利用者の笑顔を引き出せたらと思っています。よろしくお願いします。



一般療養棟 副主任 樋下田 高行（ひげた たかゆき）

4月から2F一般療養棟へ異動となりました。

施設での生活を安心、安全に過ごしていただきつつ、ご自宅での生活に繋がられるよう努めます。よろしくお願いします。



管理栄養士 日浦 美智子（ひうら みちこ）

美原記念病院 20年を経てアルボース 1年生になりました。食事を通して入所者の方々の健康を維持できるように務めていきたいと思っています。今後よろしくお願いします。



リハビリ

後列目（左側より）：

志塚光一（リハ助手）、中山めぐみ（ST）

羽生匡宏（PT）、石原大輔（OT）

前列目（左側より）：

須永朱美（PT）、元井光夫（PT）

清塚渚（OT）、丸山愛（OT）

山崎敦美（OT）

緑色の名前が新しくアルボースの担当になったスタッフです。



※PT：理学療法士、OT：作業療法士、ST：言語聴覚士の略です。

今年度は併設病院から4名の新たな仲間を迎えました。

利用者の皆さんのお役に立てるよう、頑張っていきますので、よろしくお願いします。